



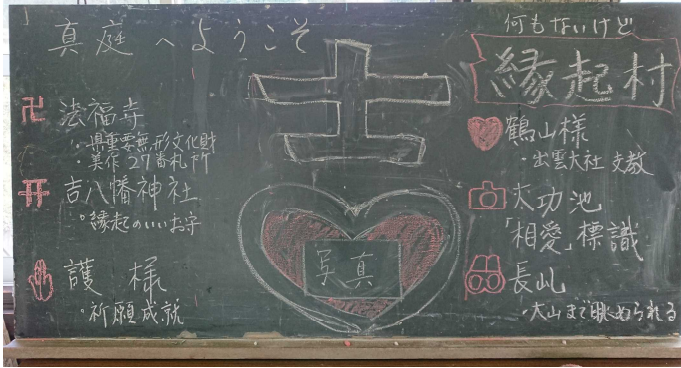
ごあいさつ

去る5月26日、かねてから計画していた「吉縁起村」の案内看板を有志によって設営することができました。この件は地元真庭いきいきテレビで放映され、各自治会で話題の一つに取り上げていただいていると思われませんが、看板設置をもって正式に「吉縁起村」が立ち上がりました。この看板製作にあたっては吉集会所会計から拠出させて頂いております。有志一同、心から厚くお礼申し上げます。

1. 「吉」を「愛と巡礼のスポット」で村おこし

「相愛の看板の所で若いカップルが写真と撮っていたよ。」このお話からヒントを得て、限界集落の状態にある私たちの「吉」が元気になる村おこしをしようかと昨年12月に発案され、有志の会を結成しました。このことは前号「吉縁起村について」で紹介しました。

その後「まずは吉を知ってもらう」を主眼に置き案内看板づくりを決定し、さらには来訪者や地元住民にみなさんに知っていただくためにパンフレットの原稿作成にも取り組みました。5月までに数回会合と作業を重ね、やっと看板とパンフレットの原稿が完成しました。



吉縁起村 「案内看板」最初の原稿（その後改訂）

2. 「吉」の魅力 再発見！

上掲の看板原稿写真は「吉」を知っていただく魅力あるスポットを決めたものです。いざパンフレットにどのように紹介すればいいのを見極めるために再度その場所を訪れ、写真を撮っていると、これまで見えなかったその場所の良い所が発見できました。みなさんは吉八幡神社に斜めに傾いている樫の木が何年も倒れずに立っているのにお気づきでしょうか？「不倒の樹」と名付けました。法福寺は地元輩出の蘭学医石井宗謙ご先祖様に縁があることをご存じでしたか？

今回の取材でこれまで意識しなかった多くの事柄がこの活動を通して見えてきました。有志の会会員一同「目から鱗」状態でした。地名はじめお参り場所や眺

地名 ○相愛 ○真賀 ○寿老 ○嬉石（隣接地区含む）
神仏 ○法福寺 ○吉八幡神社 ○鶴山様 ○護王様
地点 ○大功池 ○長此 ○中通り桜 ○胡麻田大桐

めの良い所など、改めて「吉」が好きになりました！

パンフレットも地域の皆様に配布いたしますので併せて是非ご覧いただけますようお願いいたします。

3. 看板設置とその反響の大きさに…

『限界集落の状態にある「吉」地区をどうにかせんといけんぞお〜！』というのが私たち活動の原点。活動日を何度も設けやっと完成したのが案内看板。「縁起村」有志の協力で手作り看板を2箇所無事設置することができました。



且土から相愛に入ったすぐの地点に縁起村の紹介看板設置する有志
(5/26)

一方、事前に刷り上がったパンフレットを縁起村活動の紹介を兼ねて関係各位に配布したところ、県南の地域おこしの会に所属する人から「是非見学に行きたい、これは面白い」など好反応。また報道関係の方からも大変興味関心を持って取材され、逆に私たちに提案もして頂きました。山陽新聞全県版で取り扱っていただいたこと、真庭いきいきテレビでは吉村の温かい住民の報道と併せてニュースに看板設置の映像が流れ、ちょっとした地域おこしの関心度を高める「泡立て」の役割を果たしたのかな…と感じています。

4. 第2段階のこれからが正念場

以上先月までの活動報告をしました。看板設置までを第1段階と捉え色々協議して活動の成果が具体的な形として実現しました。しかし看板設置が目的ではなく、地域で心をつなげて何かに取り組んでいくことが当初目標であり、その結果として地域が活性化すれば最高の活動…と会員全員心得ています。第2段階は各スポット周辺の環境整備やこの活動を維持していくための補助金獲得に向けた活動も重要な事柄と思えます。来訪者を増やす工夫として縁起のいいおみくじやお守りなど地域のみなさんのお知恵をいただいてさらに発展していこうと決意を新たにしています。